

中小企業タイムズ

9月号

2013年
第682/257号
(毎月1日発行)

定価100円
昭和36年4月10日
第三種郵便物認可
会員の購読料は賦課金の中
に含まれます。

今月の見どころ

- 平成25年度の中央会の主要事業 …… 1～2面
- 県内の景況状況/業界の声 …… 3面
- 組合活動の紹介 …… 4～5面
- 経営者に聞きました …… 6面

8月の出来事

- 時事
 - 2日 ルネサス、甲府工場の2年内の閉鎖を発表
 - 8日 食料自給率39%、3年連続横ばい
 - 9日 国の借金初の1,000兆円突破
 - 12日 高知で41度国内観測史上1位
- 山梨県中央会ニュース
 - 9日 やまなし合同就職説明会
 - 22、29日 組合実務講習会

9月の予定

- 5日 関ブロ中央会指導員会議
- 6日 山梨県食品産業協議会通常総会
- 6、13、20日 組合実務講習会
- 12日 青年部代表者会議
- 26日 第6回正副会長会議
- 27日 第1回地域中小企業合同就職説明会

発行所 山梨県中小企業団体中央会 甲府市飯田2-2-1 中小企業会館4階 TEL 055(237)3215 FAX (237)3216
http://www.chuokai-yamanashi.or.jp e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

平成25年度の中央会の主要事業

多くの組合の通常総会も終了し、平成25年度の事業実施への取り組みが始まる時期となりました。中央会でも組合や組合構成員企業の支援として行っている支援事業や助成事業が本格的に動き始めました。中央会の主要な支援事業をご紹介しますので、積極にご利用いただき、組合の事業や組織の活性化、組合員企業の問題点解決などにご利用ください。

組合事業の活性化や再構築

組合課題対応集中指導事業(連携支援観光課)

経済環境の急激な変化や競争が激化する中、共同事業の実施に問題を抱えている組織や構成員の共通課題の解決にせまられている組織を対象に、専門家の活用や先進事例視察などを通じて、組織や事業の再構築、新事業展開への支援を行い、組合等及びその構成員の活性化を図ります。

条件：対象経費(専門家に対する謝金、会場借料、車借上料等)
自己負担(対象経費の1/3)

小企業者組織化特別講習会(組織課)

中小企業組合やこれから組織作りを行う小規模事業者等を対象として、組合の運営向上、組織化促進、事業者の経営の向上を図ることを目的として、組合等組織制度や共同事業、経理・税務、労働、法律などについての学ぶ講習会・研修会に必要な事業費の2/3(上限50,000円)を助成します。1回のみの実施計画でも可能です。

今や少なくなってきた講習会・研修会への補助制度です。
(※現在実施組合募集中です。応募に際しては制限がありますので、ご相談下さい。)

小企業者組合成長戦略推進プログラム等支援事業(組織課)

組合員の経営基盤の強化や生産性の向上を目的として実施される各組合の共同経済事業の改善や新たな事業開発のためのフィージビリティ・スタディ(実現性調査・研究)を実施し、その結果を具体化するための事業に対して事業費の2/3(上限120万円)の助成を行います。事業申請にあたっての計画書作成の支援や講師・専門家の紹介も行っています。

(※現在実施組合募集中です。応募に際しては制限がありますので、ご相談下さい。)

組合または組合員企業に対する専門家支援

個別専門指導(連携支援観光課)

中小企業者、組合及び任意グループなどの組織が事業活動の中で直面する様々な個別の経営課題のうち、その解決のために税務、会計、法律、経営といった高度な専門的知識が必要とされる問題について専門家(弁護士・中小企業診断士・社会保険労務士、税理士等)を派遣し、個別指導やテーマ別講習会、診断などにより問題解決のための支援を行います。

条件：対象経費(専門家に対する謝金) 自己負担(対象経費の1/3)

組合青年部や女性部の研修事業の支援

後継者組織等支援事業(連携支援観光課)

●青年部人材育成支援事業

組合等の青年部組織が抱える諸課題の解決や人材育成のため、専門家を活用した研修会・講習会・先進地事例視察などにより課題解決に向けた支援を行います。

条件：対象経費(専門家に対する謝金・旅費、会場借料、車両借上料等)
自己負担(対象経費の1/3)

●青年部研修会

県内の青年経営者が一同に会して、青年部の運営方法や共通した経営課題に対する研修会を開催し、中小企業における事業承継や世代交代の円滑化を図ります。

条件：対象経費(専門家に対する謝金・旅費、会場借料等)
自己負担(対象経費の1/3)

女性部活動支援事業(連携支援観光課)

●女性部人材育成支援事業

組合等の女性部組織が抱える諸課題の解決や人材育成のため、専門家を活用した研修会・講習会・先進地事例視察などにより、課題解決に向けた支援を行います。

●女性部研修会

組合女性部の構成員及び女性部未組織組合の女性が一同に会して女性部の運営方法や共通した経営課題に対する研修会を開催します。

条件：対象経費(専門家に対する謝金・旅費、会場借料、車借上料等)
自己負担(対象経費の1/3)

組合事務局の人材育成

組合実務講習会(組織課)

組合役員や事務局担当者を対象に組合運営や管理の上で必要とされる「組合法・団体法」の概要、「定款」の読み方、「決算、役員変更届」などの届出書類に関する諸手続き、「登記」に関するポイントなどの講習会を開催します。日頃何気なく行っている組合事務の本来の意味や法律に基づき義務づけられている事項の再確認に最適です。(※平成25年度は8月22日より開催中です。)

また、組合ごとに5名以上の受講希望があった場合には、講習会を別途日程で組合にて出張講習を実施することもできます。

組合士受験対策講習会(組織課)

中小企業組合士の試験科目である「組合制度」、「組合運営」、「組合会計」の3科目について、これまでの出題傾向を参考として独自のテキストを作成し、受験対策講習会を開催します。

例年12月初めに実施される試験に合わせ10月下旬～11月下旬に実施し、受験者全員合格を目指します。全国中小企業団体中央会認定、業界資格取得のチャンスです。

農商工連携・6次産業化の支援

6次産業化推進連携活動サポート事業(連携支援観光課)

●専門家派遣事業

県内で6次産業化に取り組もうとする農業者・農業法人がかかえる専門的な知識を必用とする課題に対してサポート人材(専門家)を派遣して支援します。また、6次産業化・地産地消法にもとづく総合化事業計画の認定を受けようとする(2面へ続く)

農業者、農業法人の事業計画づくり、認定を受けた事業者の事業展開を専門家がアドバイスします。相談は無料です。

●やまなし6次産業化サポートセンター/相談窓口

山梨県内の6次産業化に関する質問や相談者課題・ニーズに対し、電話等での簡易な相談・支援方法のアドバイスや情報の提供を行います。
TEL:050(6864)6788 FAX:055(237)3216

中小企業のものづくり支援

ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業（組織課）

平成24年度補正予算により山梨県内の中小企業・小規模事業者が実施する試作品の開発や研究に必要な設備投資等に関する事業の、公募審査・補助金申請・事業の実施管理を行っています。これまでに山梨県内においては約40件の事業計画が採択され（1次公募採択企業）、8月末には2次公募採択企業が公表される予定（8月16日現在）。

この事業は、日本の製造業を支えるものづくり産業基盤の底上げを図り、即効的な需要の喚起と好循環を促し、経済活性化を実現させることが目的とされているものです。※現在公募は行われておりません。

中小企業の人材確保の支援

中小企業新卒人材採用支援事業（労働課）

新卒人材の採用に意欲のある中小企業を開拓し、「新卒者就職応援ナビ」への求人情報の登録、掲載を行うとともに、学生の企業選択の範囲を広げ、中小企業に対する関心や意識の向上を促すために、事業概要や採用情報など企業の魅力を積極的に発信します。また、中小企業への就職促進と中小企業の新卒人材の確保を図るために、合同就職説明会の開催など、中小企業と学生との出会いの場を提供します。

新規就職者定着支援事業（労働課）

中小企業における新規就職者を対象として、ビジネスマナーやコミュニケーション能力などを学ぶ新入社員研修から、仕事の進め方やキャリアデザインなど、入社後3ヶ月、6ヶ月、12ヶ月と段階ごとに応じて、社会人として必要なスキルを学ぶための研修を開催します。

また、企業の人事担当者を対象にコーチングや面接能力などのスキル向上を図るセミナーを開催し、優れた人材の確保と新規就職者の職場定着のための支援を行います。

生涯現役社会実現環境整備事業（労働課）

高齢者が健康で意欲と能力がある限り年齢に関わりなく働き続けることができるよう、職務経歴や企業年金等の社会保障制度等を踏まえた高齢期（概ね55歳以上）における職業生活設計を高年齢者自ら行い、当該設計を踏まえた働き方ができるような生涯設計セミナーを開催します。また、職業生活設計に向けた相談・援助等も行います。

地域中小企業人材確保・定着支援事業（労働課）

県内大学生等に対し地域の中小企業・小規模事業者の情報や魅力を発信し、積極的に就職先として中小企業・小規模事業者を選択するような意識付けを行います。

また、就職活動中の大学生等と県内中小企業とのマッチング支援を行うとともに、中小企業の若手従業員等に対して職場定着セミナー等を開催し、継続的に就労することを促進します。

最低賃金アップに関する経営改善への支援

中小企業相談支援事業（労働課）

最低賃金の引き上げに向けて意欲的に取り組む中小企業の経営課題や労務管理などの相談に対して「最低賃金総合相談支援センター」を開設し、ワンストップで、専門家派遣などの支援を行っています。

その他の事業

中小企業団体情報連絡員の設置（連携支援観光課）

県内の業界を代表する役職員を「情報連絡員」として委嘱し、毎月1回、各業界の景気動向や、組合・中小企業者の意見・要望等を調査し、全国中央会へ報告するとともに、本会支援活動への反映、行政庁等関係機関への要望を行うなど、本会の最も重要なニュースソースのひとつとなっています。

この情報は、全国レベルで集計（全国約3,000名）し、中小企業の景気動向資料の一役を担っています。

また、本会独自の中小企業景気動向調査として毎月DI値の集計を行い、その概況をとりまとめ、県内中小企業向けの景気判断の目安となる資料として、中小企業タイムズへの掲載と各報道機関への情報提供を行っています。（情報連絡員：50名 調査回収：12回（毎月1回））

第44回中小企業ゴルフコンペ（労働課）

県下会員組合及び中小企業関係者等の情報交換、人材交流及び福利厚生の一環として「中小企業ゴルフコンペ」を開催します。

開催日時：平成25年10月19日（土）

開催場所：笛吹市「ウッドストックカントリークラブ」

第65回中小企業団体全国大会（連携支援観光課）

中小企業施策の充実・強化、中小企業の健全な発展を目的として、滋賀県において開催される全国大会に40名程度の参加者を募り参加します。

開催日時：平成25年10月24日（木）

開催場所：滋賀県立芸術劇場「びわ湖ホール」

第17回中小企業団体新春交流会（総務課）

県下会員組合及び中小企業関係者等の情報交換、人材交流が効果的に図れる場の提供として「中小企業新春交流会」を開催します。

開催日時：平成26年1月10日（金）

開催場所：昭和町「セレス甲府」

第19回中小企業組合まつり（連携支援観光課）

県内経済を支えてきた地場産業等の中小企業組合を中心に、地域資源を活用した既存製品、新製品、新サービスの開発、販路拡大・販路促進に向けた取り組みに対して、総合的な展示会等の場を提供し、県内地場産業製品のPR事業を行います。また、中小企業者の出会いの場とすることで、新たな連携組織化の啓蒙・普及の促進を図ります。

開催日時：平成26年3月23日（日）

開催場所：甲府市「アイメッセ山梨」

やまなしエコティーチャー派遣事業

ibuki

息吹

「やまなしエコティーチャー派遣事業」をご存じだろうか。山梨県が環境保全の分野において専門的な知識や豊富な経験のある方々を登録し、地域における研修会・講演会等に講師として派遣する制度である。

この事業は県民の環境の保全及び創造に関する理解を深め、意欲の増進に資することを目的としており、現在やまなしエコティーチャーとして自然環境、生活環境の分野で55名の方々が登録され、民間団体等が開催する研修会等へのやまなしエコティーチャーの派遣にかかる経費（謝金・旅費）は県が全額負担してくれるとのことである。研修会等の主催者である民間団体等とは、地域活動グループ、自治会、学校・PTA、その他各種団体とされており、条件を満たす場合は中小企業組合も対象となっている。富士山の世界文化遺産登録に大きな経済効果を期待する山梨であるが、一方で地元であるからこそ「富士山」を貴重な資源として誰よりも環境保全に務めなければならない使命を背負っている。

「やまなしエコティーチャー派遣事業」の活用をはじめ、自然保護、環境美化、ごみ減量、リサイクル、省資源・省エネルギーなどの環境保全活動及び地球環境問題に取り組むことは、直接事業利益には結びつかないかもしれない。しかし、地域資源の活用を通じて地域経済の活性化を目指すためには、環境保全は、県民だけでなく事業者も加わって、最も力を入れるべき取り組みではないだろうか。

データから見た

業界の動き

平成25年
7月分



●山梨県中小企業団体中央会情報連絡員報告

本県7月の景況は、全業種のDI値が、売上高0(前年同月比+18)、収益状況-10(前年同月比+10)、景況感-14(前年同月比+16)となっており、前年同月比は全ての項目で大きく改善した。業種別のDI値では製造業で、売上高-25(前年同月比-30)、収益状況は-10(前年同月比+5)、景況感-20(前年同月比±0)。非製造業で、売上高+17(前年同月比+50)、収益状況-10(前年同月比+13)、景況感-10(前年同月比+27)となった。

前月比では、製造業の収益状況は不変であったが、売上高は15ポイント、景況感が10ポイント悪化した。しかし、非製造業では、売上高が10ポイント、収益状況が17ポイント、景況感が10ポイントと全ての項目でDI値が大きく改善した。

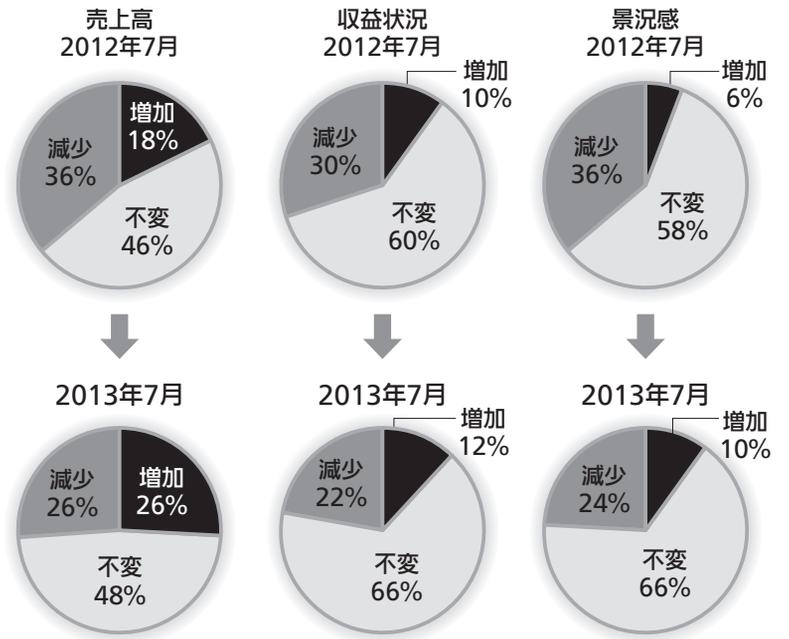
情報連絡員による県内の7月の業況報告は、2014年4月に予定されている消費税率引き上げの駆け込み需要が出ているが、原料やガソリン等の値上げがコスト上昇となり価格転嫁の難しい中小企業の収益悪化が懸念される報告が多く見られた。

製造業では、一部の業種からは好調の報告もあったが、「原材料も高騰のため仕入難となっている。」といった厳しい報告や「消費税率増税を見据えた住宅関連の需要が増加している。」との報告もあった。

非製造業は、公共事業の執行が高まるにつれ建設業や警備業等、関連業種への業況の改善が広がりを見せつつあるが、人手不足を懸念する報告があった。また、猛暑による農産物の収穫の減少による小売価格の上昇から消費者の買い控えを懸念する報告も見られた。

円安による悪影響が製造業に影を落としてはいないが、全体的に景況感の改善が表れてきた。連鎖効果による県内の景気回復に期待したい。

データから見た業界の動き(平成25年7月分)



トピックス

情報連絡員には、景気動向の変化、現状とその背景などについて、業界または組合員全体の動向・予測(売上高・原材料等経費・資金繰りなど)についてコメントを求めた。

● 業界から一言

● 製造業

食料品(水産物加工)／伊勢エビや鮑等の生鮮の取扱いが依然好調。しかし、円安による輸入原料の高騰で利益率は低下。

食料品(洋菓子製造)／自社製品、OEM、輸出等、全ての項目が好調。

食料品(菓子)／酷暑が続く、売上減少。原料、包装資材等の値上げにより利益確保が難しい。

木材・木製品製造／消費税率増税を見据え仕事量が増加傾向。業者による木

材持込のプレカット加工依頼が増加。

家具製造／消費税増税を見据えた住宅関連の需要が増加。

一般機器／親会社より発注があるが納期が短いため苦慮。

その他(宝飾)／高額商品が動き出したが、リストラ等で人員は縮小傾向。原材料も高騰のため仕入難。

● 非製造業

卸売(紙製品)／取扱量の減少に伴い仕入れ競争が激化。さらに、県外事業者の参入により、古紙回収の争奪戦が起きている。

卸売(宝飾)／売上は、前年同月比110%。業況の好転までには至っていない。

小売(青果)／猛暑により

農作物の生育や品質への影響が出ている。そのため、高値の取引となり、消費者の小売店離れが懸念。

小売(食肉)／猛暑の影響により生肉市場は大幅減、惣菜部門は微増。中元ギフト低調。原材料・ガソリン等の値上げで利益確保難。

小売(水産物)／売上不振。消費税増税や電気料金等の値上げの影響により組合員の廃業増を懸念。

小売(石油)／エジプト情勢の混乱に伴うドバイ産原油価格の高止まりと、1ドル100円前後で推移している円安に伴う石油の調達コストの上昇。また、猛暑による需要増により元売各社は1リットルあたり7円値上げしたが、県内のガソリンスタンドは1リットルあた

り5円程度の転嫁しかできず、経営が厳しくなっている。

商店街(1)／イベント集客はあるものの組合員の売上増には繋がらない。

商店街(2)／消費低迷。新規開店も若干あるが、老舗の衣料品店等が相次いで廃業による閉店となつた。

商店街(3)／大月阿波踊りも30年目を迎え記念事業として徳島から天水連を特別招待し、かがり火市民祭りも開催され、相乗効果により3万人の人数となった。

宿泊業／7月の宿泊数は例年並み。富士山世界文化遺産登録後、初めての夏休みに入ったが甲府周辺は誘客への取り組み不足が伸び悩んでいる。

美容業／来客数は、若干増加傾向にあるがヘアカラーやパーマなど単価増に繋がる施術を希望する客は少ない。

廃棄物処理(産廃系)／県

内では、未だ製造業の低調が続いているため、事業系の廃棄物の排出量も少ない。

廃棄物処理(事業系)／市町村における処理費用に大きな格差がある。そのため、事業主との処理費用の交渉が複雑化するケースも少なくない。

警備業／公共事業の発注の増加に加え電柱の建て替え工事が昨年より倍増しているため、交通誘導整備員が不足。

建設業(鉄構)／見積り物件は増加傾向。但し価格が依然として低調のため受注できない。

運輸(タクシー)／売上は減少傾向。

運輸(トラック)／貸切貨物は多少の忙しさがあつたが、猛暑の影響により県特産品の桃の出荷量は前年の半分と激減。また、青果輸送を中心にしている事業者も売上が減収傾向。

業界の 声

● 山梨県トラックターミナル協同組合

理事長 沖山 猛氏

業界の現況は？

一部の製造業がやや上向き傾向になって来つつあるので、当業界にも好影響を期待していますが、まだまだ目立った動きまでには至っていないようです。

一方、運行費の約2割強を占める燃料価格はジリジリと高騰して来ており、とても苦しい経営を余儀なくされています。

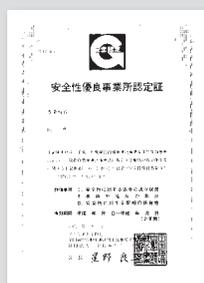
また、過去に業界参入の規制緩和がなされたため、競争が激化して燃料サーチャージなどの料金追加を言い出しにくい環境にあり、せめて軽油取引税について暫定税率の廃止を求めている状況です。

今後の展開は？

組合の共同事業として、「燃料の共同購買」には力を入れており、組合員の経費削減に大きな効果を上げております。

また、昨今安全運行に心がけている優良企業の証である「Gマーク」取得には各企業に協力して取得の比率を上げていきたいと考えております。

この一助として、定期的に実施が義務化している「運転適性検査」には、組合として機器の購入、無料貸し出しを行って認定取得に向けての後押しを行ってまいります。また、安全運行の基本であります点呼は資格要件を満たして、各企業に負担の少ない「共同点呼」が行えるよう今後進めていきたいと考えております。



安全性優良事業所認定証

理事長から一言

トラック輸送は私どもが生活を営む上で、食品運搬をはじめ物流の一番重要な部分を受け持っています。やまもすると交通事故の患者扱いにされてしまいがちですが、ドライバーは非常に真面目な人、仕事に誇りを持っている人がほとんどです。どうか、今後も温かい目で応援をお願いいたします。



山梨県トラックターミナル給油所

TOPICS

山梨県不動産協同組合

甲府市上今井町「安心・安全・学びの街」
『あさひリニアタウン』

分譲地の販売を開始

ACTIVE KUMIAI

山梨県不動産協同組合(Y・L・A N D/保坂貞仁理事長)は、7月末に甲府市上今井町に「あさひリニアタウン」分譲地の販売を開始した。敷地面積が約5万2千平方メートルと広く、県内に事業所を持つハウスメーカーとの共同事業として開発を行った。

あさひリニアタウンとは、日が昇るようになると言う意味から「あさひ」、リニア中央新幹線の開通の先駆として「リニアタウン」と名付けられた。

現地は、リニア駅建設予定地から2kmほどにある工場跡地で、170区画の大規模な分譲地となっている他、「安心/安全・生活利便性・豊かな自然・文教地区」と4つのコンセプトから構成されている。

「安心/安全」とは、全戸ホームセキュリティ、オープン外構による防犯や通学時の警備員巡回など安心して暮らせる街づくり。「生活利便性」は、中央自動車道、平和通り、環状線が近く、スーパーマーケット、リニア駅、マートICの建設計画や、甲府駅までのシャトルバス運行計画もあり、生活利便性の良い環境。「豊かな自然」とは、静かで緑豊かな小瀬スポーツ公園、曾根丘陵公園も近く最適な環境。「文教地区」として、甲府南高校、甲府商業高校、城南中学校、山城小学校、駿台小・中学校などの教育機関に恵まれている。

組合では、4つのコンセプトを活かし、毎日の生活を快適に便利に過ごして頂き、「安心・安全・学びの街」として理想の暮らしを育む街を目指して行きたいと考えている。今後は、JR甲府駅までのシャトルバス運行、徒歩圏内にはスーパーマーケットの建設やリニア中央新幹線の駅建設も計画されており、時代のニーズにマッチした質の高い街づくりに期待が集まっている。



あさひリニアタウン

TOPICS

クリーンネット笛吹協業組合

自然体験イベント
「里山を守る植栽」を開催

ACTIVE KUMIAI



多くの関係者が参加して行われた

近年、県内の多くの里山で、景観の荒廃や里山特有の動植物の衰退など生物多様性の劣化が進行しており、保全・再生が急務であることが挙げられている。そこで、従前より笛吹市内の環境美化活動を行っているクリーンネット笛吹協業組合(豊山高志理事長)が中心となり、昨年5月に笛吹市内の「里山保全」を目的とした「大野寺の森林整備協定」を笛吹市、森林所有者、林業者と締結した。

今年度は、間伐、除伐、歩道整備、植栽、下刈り等を協定締結者等で行う事となっていたが、一般市民等に対する里山保全等を啓発することも重要であると考え、4月20日(土)大野寺の森において、自然体験イベント「里山を守る植栽」を開催した。

このイベントは、組合関係者や笛吹市等の協定締結者の他に、笛吹市内の一般市民等も参加して行われた。当日は、笛吹市、組合関係者及び一般市民の合計で約60名が参加し、山桜50本、山紅葉50本をそれぞれ植栽し、参加者が各自のネームプレートを取り付けていた。

また、植栽完了後には、バーベキューや自然画作成等の環境に関するオリエンテーションも併せて開催され、参加者それぞれが地域の里山保全についての決意を新たにしていた。

同組合では、10月19日にも同様のイベントを開催する予定であり、里山保全活動をますます活発に行う予定となっている。



イベントには倉嶋笛吹市長も参加した

TOPICS

甲府城南商店街振興組合

中心商店街に新たな憩いスペース
「ピアノサロン・オリオン」が誕生!

ACTIVE KUMIAI



オリオン・スクエア

甲府城南商店街振興組合(奥石陽理事長)は、今年度「地域商店街活動事業」の一環としてコミュニケーション機能強化事業に取り組んでいる。

この事業は、国の支援により行われているもので、商店街が抱える課題や問題解決のために、年間を通して様々な事業を実施することとしている。

当該組合は、平成21年に設立以来総ガラス屋根、太陽光発電、LED、防犯カメラ付きアーケードの設置、商店街ホームページの開設、タウン誌2回の発行、構内放送RADIO ORION等の情報発信、ジュエリーファッションショーを開催するなど、集客力のアップに向けて着実に成果を上げてきた。

しかしながら、商店街の課題として、せっかく商店街に来ても休憩場所がない、また来場者からもコミュニケーション機能の充実を求める声が多く寄せられていた。

そこで、当組合が高齢者や若者に対する配慮が不十分であったことから、今回コミュニケーション機能の強化に取り組むこととなった。

まず最初に着手したのは、商店街の空き店舗に買い物客のための休憩スペース「ピアノサロン・オリオン」を8月9日にオープンさせた。このスペースでは来場者の交流広場として、地域住民の写真展や絵画展等の開催が予定されており、より幅の広い年齢層の来街につながるものとなる。

今後、本事業の中で、商店主たちが持っている知識・ノウハウを地域住民に無料で提供する「まちゼミ」の開催、地域住民のための「アマチュア・ライブ」なども予定されている。



自動演奏可能なピアノが設置されている

TOPICS

富士吉田市環境事業協同組合

不法投棄

一斉監視パトロールを実施

ACTIVE KUMIAI



合同出発式に参加する組合員

8月3日(土)、富士吉田市環境事業協同組合(松浦真吾理事長)は、公益財団法人富士山をきれいにする会主催の「富士山環境美化前期クリーン作戦2013」にあわせ、吉田口登山道をメインに同組合の組合員全社の参加による不法投棄一斉監視パトロールを実施し、約280kgの不法投棄物を回収した。

同組合は、平成24年6月1日から2年間、富士吉田市と家庭系一般廃棄物の収集運搬及び資源物の処理の共同受注の委託契約を締結し、業務を実施している。ゴミ行政の一翼を担っている同組合は、世界文化遺産登録がされた富士山の環境美化にも積極的に協力していく方針で、今年度新たに、富士吉田市と不法投棄対策業務委託を締結した。

富士山は、世界自然遺産登録を目指していたが、ゴミの不法投棄などによる環境悪化や開発により本来の自然が保たれていないなどの理由で自然遺産としての登録ができなかった経緯がある。今回、山頂の信仰遺跡群や富士五湖などを含む25件を「構成資産」とし、正式名称は「富士山―信仰の対象と芸術の源泉」として文化遺産に決定された。しかし、世界遺産登録はゴールではなく、富士山を守るための新たなスタートである。清掃活動や廃棄物パトロールなどのゴミ対策、登山者等へのマナー啓発及び植樹活動など富士山の環境を守るためのさまざまな取り組みを行うことが世界自然遺産登録を維持するための重要な課題となっている。

今後、同組合の車両には、「不法投棄防止 監視中」等のステッカーを常に貼り、日常的に不法投棄の抑止を行う他、後期クリーン作戦への参加を含め、積極的に組合をあげての一斉監視パトロールを実施し、あわせて不法投棄物の回収も行っていく。



不法投棄物の回収

TOPICS

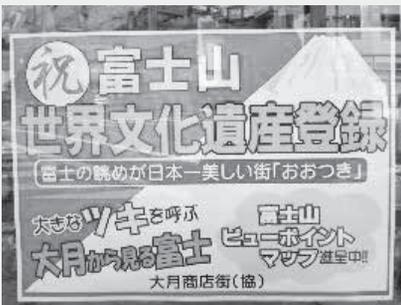
大月商店街組合協同組合

富士山の世界遺産登録を

祝いポスター作製

ACTIVE KUMIAI

大月商店街協同組合(小俣孝理理事長)は、富士山が「世界文化遺産」に登録されたのを記念して、同登録を祝うポスターを作製し、約70の加盟店で掲示。「祝 富士山世界文化遺産登録」の文字の下に、「富士の眺めが日本一美しい街『おおつき』とPRしている。



祝 富士山世界遺産登録ポスター

大月市では、富士山が美しく見える19の山々を秀麗富嶽十二景として選定し、写真コンテストなどを実施しており、商店街では、JR大月駅で乗降する大勢の登山客の誘客対策として、コンテラスト写真の商店街への展示、登山客に疲れた足を癒やしてもらい、街中に引き込んで食事や買い物を楽しんでもらおうと足湯カフェの設置、商店街マップの作製配付などの策を講じてきた。

世界文化遺産登録記念第1弾として、6月29日には、「富士登山の安全」「大きなツキのある大月市のにぎわい」も祈念して、大月市に協力し、餅つきイベントを実施し、100人につきたての餅を振る舞った。記念イベントの第2弾としてポスターとマップを作製。マップには、大月区民公園内や国道20号大月バイパスの歩道など、JR大月駅から徒歩5〜10分で行け、富士山がきれいに見えるスポット6カ所を掲載し、来店客に配付している。



富士山ビューポイントマップ

同組合は、世界文化遺産登録を「スタート」に、富士山の文化や自然、美しい景観を末永く守り、後世に引き継ぐため、行政の取り組みに積極的に協力するとともに、富士山の登山客や富士山の撮影を目的とした客を商店街に回遊させることにより、大月市と商店街の活性化に繋げようとするさまざまな活性化策を講じていくこと。

山梨県雇用創出奨励金について

山梨県内への企業立地や事業拡大等による雇用の創出に対して、雇用した人数に応じて奨励金を支給します。

■支給要件

対象業種毎に定めた人数を雇用していただきます。施設整備等の資産取得要件はありません。

■支給方法

操業開始届の提出後、1年間の継続雇用を確認して奨励金を支給します。

※当該事業に対して、県産業集積促進助成金又は県情報通信関連企業立地促進費補助金との併給はできません。(どちらかを選択していただきます。)

※継続要件(雇用3年間かつ事業10年間)を満たさない場合には、奨励金を返還していただくことがあります。

対象業種	要件		支給額等
	雇用人数	資産取得	
企業参入型農業	20人以上	なし	(支給額) ○正規の常用雇用者(県外から配置転換した者を含む。) ▶60万円/1人 ただし、県内に居住する若年者(既卒3年以内かつ35歳未満)又は企業整理等による非自発的離職者 ▶100万円/1人 ○非正規の常用雇用者(県外から配置転換した者を含む。) ▶30万円/1人 ただし、県内に居住する若年者(既卒3年以内かつ35歳未満)又は企業整理等による非自発的離職者 ▶50万円/1人
物流関連業			
コールセンター業	10人以上	なし	(限度額) ○1社当たり1億円
製造業等			
新エネルギー業			
情報サービス業			
本社業務事業			
特認事業			

■問い合わせ先 山梨県 産業労働部 労政雇用課 TEL:055-223-1562/FAX:055-223-1564 MAIL:rosei-koy@pref.yamanashi.lg.jp

高齢者雇用安定助成金を新設しました

高齢者活用促進コース

高齢者の活用促進のための雇用環境整備の措置を実施した事業主に対し、助成金を支給します。

支給金額

①新分野への進出、職務の再設計の実施。②作業環境、機械設備の導入・改善。③高齢者の雇用管理制度の整備。④定年の引上げ等。①から④のいずれかの措置の実施に要した費用の2分の1(中小企業は3分の2)

ただし、当該活用促進措置の対象となる、1年以上継続して雇用している60歳以上の雇用保険被保険者1人につき20万円を上限とします(500万円を上限)。

高齢者労働移動支援コース

定年を控えた高齢者で、その知識や経験を活かすことができる他の企業での雇用を希望する者を、職業紹介事業者※の紹介により、失業を経ることなく雇い入れる事業主に対し、助成金を支給します。

※雇用関係付金の取扱に係る同意書を労働局に提出している有料・無料職業紹介事業者

支給金額

雇入れ1人につき70万円(短時間労働者※を雇い入れる場合は1人につき40万円) ※1週間の所定労働時間が20時間以上30時間未満の者

問合せ先

山梨高齢・障害者雇用支援センター TEL055-236-3163 (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構のホームページ(<http://www.jeed.or.jp/>)でもご案内しています。)

経営者に聞きました!

このコーナーは、学生が県内企業の経営者を訪問し、企業の経営実態や求めている人材等について直接聞き取ることで、学生と企業の相互理解を促進し、雇用のミスマッチ等を解消することを目的としております。

学生企業レポート 第6回

▶ 第6回目となる今回は、山梨県立産業技術短期大学校 情報技術科 1年 前田エイジさんが、株式会社ワイ・シー・シー 代表取締役社長 長坂正彦氏を取材しました。



学生

山梨県立産業技術短期大学校
情報技術科

1年 前田 エイジ さん

苦しいときは初心に戻り、 前向きにがんばる姿勢が大事

株式会社 ワイ・シー・シー
代表取締役社長

長坂 正彦 氏



経営者

▶ 学生
御社の概要と事業内容を教えてください。

▶ 経営者
設立は昭和41年。大型汎用コンピュータがまだ山梨県に一台もなかった時代に、コンピュータを利用して効率化し、あるいはネットワークを通じて情報をやり取りする社会が来るだろうと予見して計算センターを立ち上げました。「コンピュータを駆使して社会の価値を創造しよう」というのが、創業時の熱い思いであり、会社の理念です。

当時、山梨のような地方都市の主産業は農業で、一番最初の仕事は農家の精算業務をコンピュータ処理しようというものでした。その後、行政、自治体、学校、病院、社会保障、一般企業等でコンピュータをうまく利用して生産性を上げようとか、いい街づくりをしていくのが私どもの仕事になり、最近では当社のデータセンターを活用しネットワークで結んで、俗に言うクラウドコンピューティングというサービスもやっています。

子育てや高齢者福祉、医療、学校教育、税金など、法律や国の制度がどんどん変わっていく中で、ITによる仕組みの構築、社会になくてはならない情報インフラづくりを目指して、日本全国どこでも対応しています。

▶ 学生
どのような学生を採用したいですか？

▶ 経営者
コンピュータの基礎知識を学生時代に身に付けてもらうのも大事ですけど、苦しいときにがんばろうという気持ち、どの社会にいても我慢することが必要になりますよね、思い通りにいき

ませんから。そのときに、自分たちが生まれ住んだところを本当によくしたいという気持ち、ふるさとを愛する気持ちを学生時代から持ってほしい。それと同時に、大きな夢が描ける魅力のある学生かどうか、当然グローバルにも活躍していただきたい。自分たちのふるさとを愛すると同時に、ふるさとから外に出る覚悟があって、ふるさとを客観的に見る、そうやって人間として成長していけるような、少々のことでは物事に動じないし失敗も恐れず、そういう強くたくましい学生に来て欲しい。

▶ 学生
これまでに苦労したことを、どのように乗り越えてこられましたか？

▶ 経営者
今振り返ればここがターニングポイントかなってところはありますけど、その時点では、「必死になって前向きに誠実に取り組む」ことですね。結果的に道が開けるのであって。創業者が15年誌に書いた言葉が強く印象に残っています。「物事の進歩とか英知は苦しいとき、困難なときになしとげられる」と。とにかく先頭に立って困難に立ち向かうという気持ち、これさえあれば大概のことは成し遂げられるのではないかと。私も、失敗の

取材を終えて...

初めての取材でしたが、緊張することもなく質問できました。特にビッグデータについてわかりやすく解説していただきました。社長が言われたように、山梨県内がクラウドコンピューティング化され、どこでも仕事ができるような環境づくりに私も貢献できるようにがんばりたいと思います。

数々は多岐にわたっていますが、苦しいときはいつも「初心に戻ろう」と思っています。

▶ 学生
この先ソフトウェア業界はどのようになるとお考えですか？

▶ 経営者
「ビッグデータ」という言葉がありますが、私たちの豊かな生活を実現するため、コンピュータの利活用はますます進展してくると思います。

ひとつは技術的な背景として、スーパーコンピュータの進歩により、世の中にいろいろあふれている情報が、全部電子化され蓄積されてきたときに、より豊かな社会づくりのために、いかに優れた仕組みを構築するかが重要なテーマになります。

もうひとつは、サイバー戦争とか、個人データの流失や悪用など、弊害をどうやって防止するかが大きな課題となります。

利便性の追求だけではなく、社会的に予想されるトラブルや弊害への対応も課題になってくるということです。夢がある一方で、一歩間違えると社会の混乱を引き起こす。今後、業界はその両面に留意していかなければなりません。



学生企業レポート 第7回

▶ 第7回目となる今回は、山梨県立産業技術短期大学校 生産技術科 2年 宮下 宝さんが、株式会社天鳥 代表取締役 志村 雄氏を取材しました。



学生

山梨県立産業技術短期大学校
生産技術科

2年 宮下 宝 さん

ものづくりを楽しんで 真の成長を継続する

株式会社 天鳥
代表取締役

志村 雄 氏



経営者

▶ 学生
工作機械を使用して精密機械部品の製造をされていると伺いました。業務内容をお聞かせください。

▶ 経営者
弊社は創業23年目ですが、自社商品はなく装置メーカーさんからご依頼をいただいた商品の図面を基に金属を削って機械部品を製作し、品質、納期等を確保しながら、絵に描かれているものを形にしていくことをメインに活動させていただいています。金属にも様々な種類があり、鉄、アルミ、ステンレス、要望によってはチタンなどといった特殊な金属も切削加工させていただいています。主にMC(マシニングセンタ)やNC(数値制御)旋盤、そのほかにも研削盤、放電加工機を使用して部品を製作している会社になります。

▶ 学生
少人数での生産活動の狙いをお聞かせください。

▶ 経営者
少人数で行うメリットというよりは、まだまだ会社が成長段階であって、これから規模を拡大していくのか、これまでの規模でこの仕事を確立していくのか、それはきっとこれからの方向転換にかかってくると思います。当然、ものを作るにあたって設備も必要になってきます。少しずつ設備を増やして、人を増やして、また、人を入れたからといっても5年、10年で一人前とは言えず技術は日進月歩で進歩していくものですから、教育をし

て経験を積んでもらいます。

▶ 学生
御社で採用するにあたって求める人材とはなんのでしょうか？

▶ 経営者
技術をはじめから持っている人、学校で学んだ経験や知識を当てにして人をとるというよりは、弊社で働きたいという人が面接に来ている時に今までどんなことを努力してきたか、どんなことに情熱を傾けてきてどのような取り組みをしてきたのか、うまくしゃべれるということよりも、頑張っている姿を一番観させていただけます。というのも、努力してきたことや取り組んできたことは、これからも継続できるものだと思うし、自分なりに努力して辛抱して、壁を乗り越えられるかが重要だと思っています。また、学校で学んできたことが会社に入ってから役に立つかというあくまで基礎なので、会社で学ぶことを素直に聞き入れる柔軟性、より良く改善しようという姿勢が大切だと思います。

取材を終えて...

今回初めての取材で緊張しましたが、実際の生産現場を訪問してよい経験をする事ができました。資格が就職活動で有利に働くと思っていましたが、一番大切なのは「何に熱心に取り組んだか」「今でも続けていることで何か他人に誇れるものを持っているか」ということを知らされました。もちろん資格が今まで頑張ってきたことの証明になることも改めて気づくことができました。就職してもこの気持ちを大切にしたいと思いました。

▶ 学生
御社のこれからについてお聞かせください。

▶ 経営者
装置メーカーなどに依頼された部品を製造していく上で、弊社だからできる品質、納期、価格というものがあるので技術を高めていき、そこをより磨いていくことは常に基礎となることだと考えます。弊社の技術を提供したお客様に満足していただけるような存在になっていきたいと考えています。そのためにも、しっかりと技術力、提案力、設備、人材含めてより磨きをかけていきたいと考えています。また、機械などを動かすのは人なので、人材教育が永遠の課題だと感じています。弊社の経営理念「ものづくりを楽しんで真の成長を継続する」のように自分で楽しみを見つけられる人材、自分たちが作った製品というのはあまり見かけないけど、その部品によって装置が成り立っていることも知ってもらい自らの自信や誇りにできるような人材を育てていきたいと考えています。



適正な組合運営のために

平成25年度 組合実務講習会を開催!



山梨県中央会は、会員組合における組合実務担当者を対象に組合実務講習会を5日間開催している。第1回は「8月22日」、第2回は「8月29日」の2日間、山梨県中小企業会館において開催した。

講習会では、「中小企業等協同組合法」や「中小企業団体の組織に関する法律」に基づく組合実務について講義を行っている。

講師は、日頃より会員組合への指導を行っている山梨県中央会の指導員が務め、今回は組合実務担当者等が5名が参加した。計5回の講習会の開催となっており、残りの3日間については、第3回「9月6日」、第4回「9月13日」、第5回「9月20日」の開催予定となっている。

今回は、「組合法・団体法の重要条文」、「定款の読み方と重要条文」、「総会・理事会における招集手順と運営」、「法人登記をやってみよう」、「組合における各種届出義務」の5つをテーマとしている。どのテーマも、日頃より組合実務に携わる参加者が直面するものばかりである。

この他、山梨県中央会においては、「1組合1組合士」をスローガンに中小企業組合士の推進を図っている。中小企業組合士とは、中小企業組合検定試験「平成25年12月1日(日)実施予定」に合格し、組合等での実務経験が3年以上ある方に与えられる称号である。この中小企業組合士検定試験を受験する方を対象に、11月に組合士受験対策講座の開催を予定している。中小企業組合士は、組合運営のエキスパートであり、今後の活発で適正な組合運営のために、組合役職員の方はぜひ受験してみたいかでしょうか。受験者全員合格に向けて山梨県中央会が全面的にサポートします。

検定試験を受けて
組合士になろう!

平成25年度 中小企業組合検定試験
12月1日(日)
組合士
主催：全国中小企業団体中央会
http://www.chukai.or.jp



中小企業庁 小神官公需専門官(中央)

7月22日に山梨県庁北別館において、官公需確保対策地方推進協議会が開催された。この協議会は、「中小企業者に関する国等の契約方針」の閣議決定(今年は6月25日)を受け、方針の周知を目的に関東経済産業局主催で毎年各都道府県で行われている。当日は、国等の機関をはじめとする発注者側20名と受注者側として協同組合や企業から17名が出席した。

関東経済産業局若井課長補佐の進行で会議が始まり、中小企業庁小神官公需対策官から、国等の契約の方針(8月号7面参照)など国の取り組みが説明され、原材料価格の上昇により影響を受ける中小企業・小規模事業者への配慮と官公需における物件等の価値の適正な評価への配慮について解説した。また、総合評価落札方式や分離分割発注の推進など、中小・小規模事業者が受注しやすい発注への工夫やダンピング防止対策、適切な予定価格の作成など中小企業の特性を踏まえた配慮について、事例を交えながら発注者側への協力を求めた。

続いて、山梨県から県の契約について県内中小企業者の受注機会の確保に係る推進方針を基に、中小企業者のための官公需確保対策について説明がされた。また、中央会からは官公需関連事業の説明を行い、県内17の官公需適格組合および組合の受注機会拡大のための積極的活用について要望がなされた。

今回の方針では、全企業のうち99.7%を占める中小企業の中で、さらにその約9割を占める小規模事業者についても新たに文言として加えられた。最後に質疑応答では、県を含めた市町村等の発注機関への一層の普及や中小企業の中でも特に小規模・零細規模の事業者への配慮について意見・要望が述べられた。



発注機関、受注者双方からの参加者

平成25年度
官公需確保対策地方推進協議会開催
中小企業者の受注機会増大、官公需適格組合制度の活用を!!

企業間の
人材マッチングを
支援しています。

経済・産業団体、ハローワーク等と連携し、
全国ネットを通じて、人材の確保、
従業員の再就職支援に
努めています。

全国ネットの人材情報

企業間の出向・移籍のお手伝いを47都道府県の事務所で行っています。

確かな実績と信頼

昭和62年に経済・産業
団体と国の協力で設立さ
れた公益財団法人です。

幅広いデータベース

ハローワークや経済団体
などと連携し豊富な人材
情報を提供しています。

相談等の費用は無料

情報の提供、相談、あっせ
んについての費用はかか
りません。

インターネットで最新の人材情報をどうぞ

http://www.sangyokoyo.or.jp/

出向・移籍の専門機関 / ご利用時間 9:00~17:00(土日祝は休業)

公益財団法人 産業雇用安定センター

インターンシップ体験記

●山梨大学 生命環境学部 生命工学科
2年 高橋 厚人



私は、8月5日~8月9日の5日間、インターンシップを受けさせていただきました。主な研修内容は、中央会の業務内容の理解と企業の巡回同行でした。今回のインターンシップで得たことを三つ紹介します。

第一に、企業は、常に顧客のニーズに適応することで、地域との信頼関係を築いていることです。企業は新商品を開発したり、商品やサービスに価値を付加することで、一定以上の客を得ています。中央会は、これに対して補助金などで支援をしているので、中央会の役割は企業の活性化に必要なことだと思います。

第二に、社会人として、自分の伝えたいことを明確かつ分かりやすく伝えることが必要であることです。企業でも客に自分達の商品やサービスを分かりやすく説明することで、信頼を得ています。そして、私には、将来、自分が企業で何をしたいかなどを説明できることが必要だと思いました。

第三に、企業で働く人は、互いに教えあうことで成長することです。まず、一人一人の個性を受け入れ、その人に適した教育によって、企業全体が成長し、地域の活性化につながると思います。

これからも幅広い経験を通して社会人としての資質を高めていこうと思います。最後になりましたが、インターンシップにご協力くださった企業と中央会の方々にこの場を借りて厚くお礼を申し上げます。これからもよろしくお願いします。

編集後記

9月に入ってまだまだ暑い日が続きそうですね。

『熱中症』は体の不調の総称で、夏だけでなく、冬でも起こりえると言われています。

油断せずにこまめな水分補給を忘れずに行いましょう!

●ご意見・ご要望は、
中小企業タイムズ編集班まで

TEL 055-237-3215
FAX 055-237-3216
E-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

第65回 中小企業団体全国大会(滋賀県)参加募集

本年度の全国大会は「つながる絆、ひらがる未来～ 組合 絆 ルネサンス」をキャッチフレーズに、滋賀県の「滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール」で開催されます。

当会では、1泊2日のコースでの大会参加ツアーを実施します。参加者との交流を深めるとともに、中小企業の熱意を伝えるまたとない機会ですので、ふるってご参加下さい。

旅行日程▶ 平成25年 10月24日(木)～25日(金) (1泊2日)

1泊2日	10月24日(木)	(セレス甲府(6:00発)～中央道～名神道～(11:00)石山寺門前浄心寮(昼食)(11:40)～(12:00)滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール(16:30)～大津港(17:30)～(17:50)雄琴港～(18:00)湯元館
	10月25日(金)	ホテル(8:30発)～名神道～(9:30)オムロン京都太陽(11:00)～(11:30)月桂冠大倉記念館(12:10)～(12:40)雨月茶屋・松花堂(昼食)(13:30)～(13:50)神伏見稲荷大社(14:20)～名神道～中央道～(20:00着)セレス甲府

●コースは、一部変更する場合があります。なお、参加者には改めて詳細日程をお知らせいたします。

募集人員 40名 **旅行費用** 1名につき 34,000円(大会参加料、保険料含む)
お問い合わせ 山梨県中小企業団体中央会 連携支援観光課 保坂、千野まで TEL055-237-3215 FAX055-237-3216

第44回 中小企業団体親睦

ゴルフコンペ

- 日時** 平成25年10月19日(土)
1組目▶スタート 7:58～
- 場所** ウッドストックカントリークラブ
(笛吹市八代町竹居5740)
- 参加費** 1名につき **¥15,000**
(プレー代、昼食代、パーティー代含む)
- 申込み締切り** 平成25年9月30日(月)
までをお願いします。

皆様のご参加をお待ちしております!!



平成25年度中小企業組合士検定試験

“中小企業組合士”をご存じですか?

中小企業組合士とは…

事務局で働いている役職員の方が職務を遂行する上で、必要な知識に関する試験を行い、試験合格者の中から一定の実務経験を持つ方に、中小企業組合士の称号を与える制度です。

- 試験日 …… 平成25年12月1日(日)
- 試験科目 …… 組合会計/組合制度/組合運営
- 受験会場 …… 全国中小企業団体中央会 他
- 願書受付期間 …… 平成25年9月2日(月)～10月15日(火)
- 受験料 …… 5,000円(一部科目免除者は3,000円)
- その他 …… お申込み方法など詳しいことは、山梨県中小企業団体中央会 組織課までお問い合わせ下さい。TEL055-237-3215



山梨県中小企業団体中央会が推進します



随時募集中

労災上乘せ共済

万一の従業員の災害に備え、十分な安全対策を講ずると同時に、十分な補償体制を整えておくことが「企業の繁栄」と「従業員福利厚生」のための必要条件です!

引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社 山梨支店
〒400-0858 山梨県甲府市相生2-3-16
TEL 055-228-4331 FAX 055-228-4385

「けんみん信組 ビジネスローン」

事業者向けローン

ご融資期間 **最長5年!!** ご融資金額 **50万円～最高500万円!!** **スピード審査**

ご利用いただける方

- 原則として業歴2年以上の法人(協同組合は不可)および確定申告を行っている個人事業主
 - 農林水産業の方も申込できます。(但し、業種によっては受付出来ない場合があります)
 - アイフル株式会社の保証が得られる方
- ※詳しくは、窓口または営業係までお気軽にご相談ください。

けんみんのグッドパートナー

YKS 山梨県民信用組合

甲府市相生1丁目2-34 TEL055-228-5151
http://www.yamanashikenmin.shinkumi.jp

絆

トラック運送の役割は変わっていない。必要とされている物を、必要としている場所に。生産地から消費地へ。365日24時間、休むことなく運ぶこと。それは国内物流の9割以上を担う物流のプロとしての責任から。しかし、私たちは考えている。日本中を繋ぐ架け橋になればいい。人と人の心を繋ぐ絆に、少しでも役立てばいい。



絆と心を荷台にのせて
走れ!トラック 緑の道を

平成24年度標語最優秀作品

(一社)山梨県トラック協会 (公社)全日本トラック協会